

# ひきこもりの 向こう側へ

## ～解決ではなく共に在ること～

ひきこもり——それは決して「特別な誰か」の話ではありません。

社会や家庭の中で生きづらさを感じ、心を閉ざしてしまう背景には、性別や年齢を超えたさまざまな事情があります。

今回のセミナーでは、ご自身も長年ひきこもりを経験され、

現在は当事者活動を行っている 林 恭子 さんをお招きし、

「女性として」「一人の人間として」向き合ってきた日々の体験と、再び社会とつながるまでの歩みを語っていただきます。

当事者の方はもちろん、ご家族や支援者、関心のあるすべての方へ。

今、誰かの「わかってほしい」に、

そっと寄り添う時間を一緒に過ごしてみませんか。



講師

林 恭子さん (一般社団法人ひきこもり UX 会議 代表理事)

高校2年で不登校、その後30代半ばまで断続的にひきこもる。信頼できる精神科医や同じような経験をした仲間達と出会い、少しずつ自分を取り戻す。2012年から「自分たちのことは自分たちで伝えよう」と“当事者発信”を開始し、イベント開催や講演、研修会の講師などの当事者活動をしている。東京都ひきこもりに係る支援協議会委員／東久留米市男女平等推進市民会議議員／厚生労働省「ひきこもり支援にかかる支援ハンドブック」の策定に向けた調査研究事業「ひきこもり地域支援センター職員等への人材養成研修事業」委員／内閣府「就職氷河期世代支援の推進に向けた全国プラットフォーム」議員等。著書に『ひきこもりの真実—就労より自立より大切なこと』(ちくま新書)、『『ひきこもり』の30年を振り返る』(岩波ブックレット)他。

会場

多摩平交流センター3階 集会室6

(日野市多摩平2-9 多摩平の森ふれあい館内)

JR豊田駅北口 徒歩10分／『イオンモール多摩平の森』バス停 徒歩5分

定員

60名  
(先着制)

参加費

無料

### お申し込み

※当日参加も可能ですが、  
定員に達した場合は  
入場をお断りすることがあります。

日野市役所 \窓口へ/  
セーフティネットコールセンター



\スマホから/



申込フォーム

件名: 2/21 参加申込

- 参加される方のお名前 (ニックネーム可)
- ご連絡先電話番号
- お立場 (当事者・経験者ご本人、親・きょうだい・親族、支援者・関係者、その他一般、等)

\電話で/  
042-514-8542\メールで/  
s-net@city.hino.lg.jp